

誰もが、誰かの
きっかけに。

SOU 創発 HATSU

人気ゼミを
のぞいてみた。

ZEMI-1グランプリに
向けて

in
米川ゼミ

「デジタルで
社会をGOODに!」

情報社会学部 米川 雅士 准教授

p.04>>

SOUHATSU 的 教授紹介

人間科学部
平野 公康 教授



タバコ
に

まっわる
エトセトラ。

p.06>>

実はいろいろやってます!

大経大が
取り組む **SDGs**

p.08>>

SOUHATSU

p.10 **news & topics**

p.14 大樟会だより



SOUHATSU “創発”トークセッション
TALK SESSION

卒業生 **農業**
経営者対談

(株) 農都
野村 幸司さん

しらゆき農園
白樫 悠基さん

p.02>>

SOUHATSU “創発”トークセッション TALK SESSION

卒業生 農業 経営者対談

経営学部出身でありながらも農業に従事する野村さんと白樫さん。農業を生業とするに至った経緯や、大学での思い出、日本の農業への展望などをお伺いしました。

—お二人ともお祖父様から農業を引き継いだ経緯がありますが、どのようなご苦労がありましたか？

野村 祖父に「農業を継ぎたい」と伝えた当初は、猛反対されました。「絶対に百姓なんかやるな」と言われていたのですが、自分のこれまでのキャリアを活かしつつ、今度は生産者として「食」や「地域」に関わってきたいという想いを伝えることで納得してもらいました。

白樫 私も祖父に農業を教わったのですが、反対こそしないものの「キツイ仕事だぞ」と覚悟を試されましたね。まあ実際キツイんで、「祖父の言った通りだな」と思っています。

野村 そうですね、苦労は山ほどありますよね。私は生産の再現性が課題だと常々感じています。たとえ同じ品種を同じ場所に植えたとしても、その年の天候や土の状態によって青果物の品質は大きく異なります。工業製品ではな

く、自然が相手だからこそ、品質管理が難しい。

白樫 分かります。気象条件も年々厳しくなっていますから、毎年同じ味をお届けするのは一苦労です。私が難しいと感じているのは、「農薬を使わないでほしい」という消費者ニーズですね。何でもかんでも無農薬で栽培できるわけじゃありません。無農薬だと収穫量が半減しますし、虫に食われたり、形が悪くて売り物にならなかったりします。だからこそ必要なものを選んで使っているのですが、それがなかなか消費者に伝わらなくて、もどかしいです。

野村 ええ、前職で有機野菜を扱っていたので、私もその課題はいろんな農家さんとお話ししました。例えばラディッシュだと栽培期間が1ヶ月ほどだから無農薬でも育てやすいですが、黒豆は半年以上の栽培期間があるので、虫や病気などの対策をしなければいけません。無農薬やオーガニックも栽培方法の一つですが、我々は作物の特性や環境に応じて栽培方法を選択しています。

—大経大では経営学を学ばれましたが、今の仕事にどのように活かせていると思いますか？

野村 経営学、めちゃめちゃ生きています！特に印象的なのは、マネジメントゲームの授業ですね。ゲーム形式で会社経営を疑似体験できたので、

profile
1993年京都府生まれ。2016年経営学部卒業。東京で食品卸の商社営業、京都で野菜の流通業に従事したのち、祖父が始めた農業を継ぐ形で2021年に独立。京丹波の名産品である「黒枝豆」や、主役級に美味しくて鮮やかな「京丹波ラディッシュ」を生産している。



野村 幸司さん



白樫 悠基さん

profile
1997年和歌山県生まれ。2020年経営学部卒業。大学在学中に家業の農業を継ぐことを決意。持続可能な農業を目指し、これまでに100種以上の作物を栽培する。イチオシのみかんは、糖度の高い「ゆら早生」。みかんの他に「梅」や「山椒」も生産している。

今、それを実践しているような感覚です。うちは20名ほどの会社なので、売上や利益、人件費など計画立てて事業を行っています。

白樫 その授業、私もよく覚えています。面白かったですよね。あと私は、ZEMI-1グランプリが思い出深いですね。決勝で審査員の方から厳しいご指摘をいただきましたが、すごく良い経験になりました。鍛えられたといいますか、社会の厳しさを学生のうちに感じられたな、と思います。

野村 そうですね、就職活動でも鍛えていただきましたし、大経大にはすごく感謝しています。

白樫 本当に、また大経大生になりたいくらいです(笑)。創立者の黒正蔵博士も農業史の研究をされていたそうで、やっぱり縁を感じますね。

—米不足をはじめ、日本の農業について世間の関心が高まっていますが、農業に関わる側として思うことはありますか？

白樫 日本の農業に課題が山積していることは、多くの方に認知されてきたと思います。まず個人ができるアクションとして私がおすすめしたいのは、日々の暮らしに「農」を取り入れることです。

例えばベランダで、ニラやネギなどを育ててみる。すると「意外と簡単だな」「虫が来るのか」「天気が気になるな」など、いろんな発

見があると思います。栽培は難しいと感じる方は、「梅仕事」をしてみるとか、道の駅を巡って地域の特産品に興味を持ってみるのもいいかもしれません。

野村 いいですね。私の農園では黒枝豆の直売所のすぐそばで、「黒豆のもぎ取り体験」を提供しています。参加者からは「こんなふうに実がなっているんだ」「自分で採れて楽しい」と大好評。農業を身近に感じる人が増えたら嬉しいですね。

白樫 観光と農業を掛け合わせてらっしゃるんですね。

野村 ええ、農業もやっぱり経営が大切だなと思います。新しいことをやってみるのも一つですし、生産性を上げるための設備投資を考えたり、生産物をブランディングしたり……。農業に携わる側には、今後、自立自走できるような経営的視点

—業界的にみると大変お若いお二人ですが、今後の展望をお聞かせください。

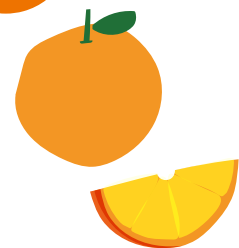
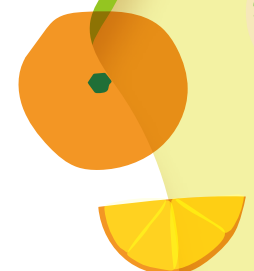
野村 「黒豆のもぎ取り体験」は一例ですが、地域のこれらを担う企業になれたらと思っています。やっぱり農業って地域との結びつきが強い業種なので。「自分たちが働くことで、自分たちの暮らす地域が賑わっていく」、「生産物を通して、都会の人と地域の人を繋げる」、そんなハブのような存在になれたらと思っています。

白樫 私は、長く続けていくことが目標です。農業を持続可能にしていくために、まずは自分自身が健康でいて、生産し続けたいと思いますね。でも、本日野村さんのお話を伺って、「農業×〇〇」といった他のビジネスとの組み合わせにも、すごく可能性を感じました。

野村 私も、白樫さんに共感する部分がたくさんあり、とても励みになりました。

Kyotamba
大学で学んだ経営学を、農業で実践中です。
(株)農都 (京都市 京丹波町)

Aridagawa
皆さんにも、農的暮らしをおすすめしたいです。
しらゆき農園 (和歌山県 有田川町)



「創発トークセッション」に参加されたい卒業生の方を募集しています。自薦他薦は問いません。広報課までご連絡ください。



theme:

自転車の交通ルールを学べるゲーム

team: ぐだくさんカレー

道路交通法の改正によって自転車の交通ルールの罰則が強化されますが、その周知が十分でないことに問題意識を持った学生たち。プレイすることで交通ルールが身に付くゲームを開発中です。ゼミでの中間発表の様子は……。

▶ どんなゲームを目指すのか？

ゲームが「面白い」と感じられる条件について、ある論文では、面白さには12通りのパターンがあると述べられています。これら12通りのうち、「因果」「評価」「共存性」の3つは、私たちが開発中のゲームに取り入れられると思いました。また、ゲームプレイの魅力となる要素を調べた別の調査によると、「上達の実感」と「目標」が上位だったため、この2つの要素も取り入れていきたいです。一方、途中でゲームに飽きてしまう要因についても調べました。「人はなぜゲームを途中でやめるのか？」を調べた論文では、ゲームを途中でやめてしまう理由が10項目に分類されています。それぞれの項目ごとに解決策を考え、やめたいと思われないゲームにしたいと思います。

▶ 対象年齢は？

交通ルールをテーマにするので、本ゲームは全年齢を対象者としたところですが、「高齢者ってゲームをするの？」といった声もありました。そこで先行研究を調べたところ、高齢者を対象としたeスポーツへの興味と参加意欲に関する論文を見つけました。この論文では、高齢者を対象にeスポーツを学べる講座を実施し、受講前後でのeスポーツへの興味・関心、参加意欲などについてアンケートを実施しています。その結果、受講後にはeスポーツへの興味・関心と参加意欲が上昇しました。回答の標準偏差も小さくなっていることから、回答のばらつきがなく、関心が高まった人が多いことがわかります。また本論文では、高齢者はゲーム機の操作が苦手なだけで、ゲームそのものは楽しいと感じる、ということも述べられていました。以上から、「一度プレイしてもらう」「操作を簡単にする」などの工夫をすれば、高齢者も対象にできると考えます。

米川准教授のフィードバック

発表ありがとう。気になったのは、「面白さの12パターン」から採用するのは3つで、「辞める理由10項目」は全てをカバーしようとしているところかな。たいていゲームって、面白いからやってしまうんだよね。辞める理由がないから続ける、という方向ではなく面白さをもっと増やせないかな？ 他の人気ゲームや、様々なジャンルのゲームも調べてみるといいかもしれない。あと、高齢者もゲームをするのかという視点はすごく興味深いですね。ただ、参考論文では標準偏差が1.07とある。5段階評価における1って……かなり大きいよね？ ということは、標準偏差は小さいんじゃないかって、大きい。私がこの論文を査読したら、この数値はかなり気になるところかな。サンプル数も30と少ないし。論文を参考にするときは、自分たちにとって都合の良い結果だけでなく、データの中身もしっかりと気にしてみてください。

情報社会学部・米川ゼミでは、ZEMI-1出場に向けたグループワークを行なっています。テーマは学生たちが自ら決めますが、プログラミングやデータサイエンスなどに関心の高い学生が集まっていることもあり、デジタルスキルで課題解決するアイデアが多いとのこと。今回は2チームの発表の様子をのぞき見！

社会をGOODに！ デジタルで

theme:

推し活×英語学習

team: スーパー大臣ズ

近年よく耳にする言葉「推し活」。好きなアイドルなどを応援する活動を、学習意欲のアップに生かせるのではと考えた学生たちが、プレイすることで英語力を鍛えるゲームを開発中です。なぜ「推し活×英語学習」なのか、そしてどんなゲームを構想しているのか、中間発表します。

▶ なぜ「推し活×英語学習」なのか？

現在、日本は英語能力指数(EF EPI)で平均を大きく下回る92位に位置しています。今後、英語は必須スキルになると考え、本ゲームの題材としました。「推し活」については学術論文が少なく、自分たちでさまざまなものを参考に定義から考えています。「推し活」=「好きなものを対象に応援する、消費行動を楽しむ活動」と仮で定義づけました。推し活の効果としては「モチベーションが上がる」「元気になる」「不安やストレスの解消」が挙げられます。「推し活×学習」に類似する先行研究として、看護学生を対象にした学習意欲に関する研究がありました。講義やテキストでキャラクターを使用すると、後続学習を促進する効果があるとの結果が出ています。さらに、難しい用語や抽象的な概念も受け入れやすくなり、能動的に学習するという成果が出たそうです。

▶ どんなゲーム(機能)か？

現在考えているゲームの内容は次の通りです。

- 1 プレイヤーのニックネームを設定する。
- 2 推しキャラの見た目を選択する。
- 3 単語テストに挑戦する。正答数に応じて、コインをもらえる。コインが貯まると推しキャラに着せ替えができる(単語力の向上)
- 4 推しキャラが英語で語る童話を聞く(リスニング力の向上)
- 5 推しキャラが話す童話をシャドーイングする(話す力の向上)
- 6 単語テスト、童話を聞く、童話を話す、それぞれのブロックでクリアすると、推しキャラが褒めてくれる。継続してプレイすると褒めてくれる(学習の習慣化)

米川准教授のフィードバック

「推し活」と学習を組み合わせるのは面白いですね。ただこれをZEMI-1で発表するときに、やっぱり定義が難しいかもしれない。若者じゃない人が聞いても納得できるように説明する必要があります。また先行研究については、もっと具体的に調べるといいですね。どんなキャラクターが、どんな風に使用されたのか。今回開発する推し活ゲームの参考にしてみてください。そしてゲームの内容について。ゲーム開始時にはまだそのキャラクターのことを推せていないかもしれないよね。どうしたら、推せるキャラクターになるんだろう。ぜひ調べてみてほしいけど「なぜ推すのか」って人によって理由がさまざまじゃないかな。単純に見た目が好き、というのも一つだけど、それだけじゃない気がします。それから、キャラクターが話す内容は「童話」でいいのかな？ 例えば、彼氏や彼女から童話を聞きたい？ もっと聞きたいと思える言葉の方がいいのではないかなと思いました。

米川 雅士 准教授

専門分野は、信号処理、自動制御システム、計測工学、宇宙工学、衛星測位、画像処理、GIS、AIなどの技術を用い、最適なシステムの研究と開発に取り組む。

米川ゼミでは、今回中間発表した他にもチームがあり、「画像解析で自動的にゴミを分別するアプリ」「自分が頑張ったことをメモすると、それを餌にキャラクターが育っていくゲーム」「生成AIに関するリテラシーが身に付く教育ゲーム」などのアイデアでZEMI-1に挑戦する予定。ゼミ生たちは、プログラミングスキルや分析能力、プレゼンスキルなどが鍛えられそうです。10月に開催されるZEMI-1にご期待ください。

「へえ」と言いたくなるトリビアから最新研究まで、教授の専門分野について聞いてみました！
今回は、人間科学部平野教授による「たばこ健康とお金」についてのお話です。

タバコ

Tabacco related etc.

まつわる

エトセトラ。



タバコは「個人の問題」ではなく、「社会の問題」

私が研究者のキャリアを歩み始めた当初は、地球環境問題をテーマとしていたんです。けれど研究を進めるうちに、もっと身近で深刻な課題「タバコによる健康被害」があることに直面しました。日本では、受動喫煙が原因で毎年約1万5000人もの人が命を落としています。これはもう、個人の嗜好の話では済まされません。タバコというと、「自己責任」という言葉で片付けられてしまいがちですが、実際には社会の仕組みも大きく影響しています。たとえばタバコをいくらで売なのか、広告をどう扱うのか、吸える場所はどう整備するのか。そういった制度や環境が、喫煙者の行動に直結しているんです。

世界的に見ても、タバコ対策は強化される傾向にあります。「たばこの規制に関する世界保健機関枠組条約(WHO FCTC)」の締約国は、2023年8月時点で183カ国。この中で日本のタバコ対策は「中くらい」と言えるでしょう。とくに日本のコンビニでは、子どもが目にする場所にタバコが並んでいるのが普通ですが、世界的には禁止している国が多数です。日本はタバコ産業の力が強いので、厳しい規制が難しいと言われていますが、まだまだ日本でできることはあるのではないかと思いますね。

また、近年の研究で、収入、学歴、親の喫煙の有無が喫煙率に関係していることが分かってきました。いわゆる「健康格差」です。

平野 公康 人間科学部 教授

東京大学理学部生物学科卒業。国立研究開発法人国立がん研究センターを経て、2025年4月より本学人間科学部に着任。たばこ対策を中心に、健康寿命延伸のための情報や健康づくり施策、健康を支える環境整備を研究。

加熱式タバコは「まだわからない。」 だからこそ、禁煙は病院で

最近では加熱式タバコを吸っている方も増えていますよね。「紙巻より害が少ない」と言われることもあります。正直なところ、**私としては「まだ判断がつかない」というのが本音です。**加熱式タバコが登場してから10年足らず。タバコが原因で病気になるのは、だいたい20～30年かかるので、今の段階ではまだ結論は出せないんです。しかも、紙巻タバコと加熱式タバコでは、含まれる化学物質の種類も違います。一部の有害物質が「少ない」とされていても、全体としての影響はまだ見えていないのが実情です。

それに、どんな種類のタバコでも、依存性があるという点では同じです。ニコチンは数秒で脳に届くほど強力な物質で、「やめたい」と思っても、個人の意思の力だけではなかなか難しい。だから、「やめたい」と思ったら、**まずは病院や診療所の禁煙外来に行ってみてください。**依存症の問題ですから、医療の力を借りて治療することが大切なんです。医療者が薬なども使いながら無理のない方法でサポートしてくれますよ。**タバコは我慢してやめるものではなく、医療で向き合う時代になってきていると思います。**



つまり、タバコは個人の意思だけでなく、社会的背景によっても左右されているんです。だからこそ、社会全体で解決に取り組む必要があると感じています。

卒業生と一緒に、健康づくりに取り組みたい

タバコ問題に限らず、現在の社会課題はひとつの分野の専門性だけでは解決できません。私自身、受動喫煙対策の研究は、医学的知見と環境化学、さらに政策研究を組み合わせることで取り組んできました。文系と理系、研究と現場を越えて、新しい知見が生まれる「創発」的アプローチが大切だと感じています。

今の私の夢は、学生たちが社会に出たあとも、大学とつながり続けてくれることです。たとえば本誌の読者の方が、職場(企業や学校現場や行政)で、健康づくりに取り組む立場になることがあるかもしれません。そこで困難にぶつかったとき、「ちょっと大学に相談してみよう」と戻ってきてもらえると嬉しいんです。現場で活躍する卒業生と再びつながり、課題解決に取り組む。そんな循環が生まれることを願っています。

「お金」と「健康」—— どちらも大切、どちらも学べる

今の社会は「なんとなく不安を抱えている人」がとても多いように感じます。じゃあその「不安」って、どこから来るんだろうと考えると、大きくは「お金」と「健康」なんですよね。本学の人間科学部は、この「お金」と「健康」の両方を学べるのが特長です。経済大学ということもあり、お金や社会について深く学べますし、人間科学部では健康や安全な暮らしに関する知識を身につけることができます。これまでは健康といえば医学部や看護学部、公衆衛生の分野が中心でした。でも経済や社会の仕組みまで考えるなら、むしろ経済大学のほうが、健康問題の本質に近づけるのではないかと思います。お金と健康、どちらも生活の基盤。その両方をじっくり学べる場として、人間科学部は価値を提供できると考えています。

大経大が取り組むSDGs

大阪経済大学は、さまざまなSDGs活動に取り組んでいます。ゴミ削減などといった全学的なレベルでの取り組みはもちろんのこと、ゼミや学生主体の活動も活発！こちらでは最近の活動の一部をご紹介します。

マイボトルの促進に！

定額制の給水スポットが誕生！

株式会社OSGコーポレーション（以下OSG）製のサブスク型給水スポット「idova（イドヴァ）」の第1号機が、本学B館1階キャリア・commonsに設置されました。2025年4月7日現在、世界初の導入です。OSGは、大阪市北区に本社を置く機能水の総合メーカーです。浄水器やアルカリイオン整水器の製造・販売など、水に関するさまざまな事業を展開し、ドラッグストア向けアルカリ水自動販売機は、全国トップシェアを誇っています。また、山田社長は本学の卒業生（94年卒）でもあります。



▲OSG 山田社長（左）、山本学長（右）

世界
初導入！

idovaの仕組み



アプリを取得して、サブスク登録が完了すれば、いつでも「idova」を利用して、マイボトルに給水ができます。給水できる水は、「電解アルカリ水素水」と「浄水」、それぞれ冷水と常温を選ぶことができます。給水記録として、ペットボトルごみ削減本数が計測されます。

利用料は月額1,000円（税別）。1回で500mlの給水が可能です。

大阪・関西万博会場でも
給水スポットが話題！



▲大阪・関西万博会場設置の「idova」

idova Water Supply

SDGs をテーマに意見交換・発表！

大阪市東淀川区役所主催

「東淀川みらい EXPO ～カケルヒガシヨドガワ2～」に参加



2025年3月5日（水）、東淀川区民ホールで「第11回東淀川みらい EXPO～カケルヒガシヨドガワ2～」が開催されました。本イベントは大阪市東淀川区役所が主催する交流型イベントで、企業・教育機関・施設・NPO・地域住民など、東淀川区に在勤・在学・在住の方や、東淀川区に関心を持つ方々が一堂に会し、立場を超えて地域の未来について意見を交わす場となっています。今回のテーマは「産学連携で描くいのち輝く未来の東淀川」。2025年に区創設100周年を迎える東淀川区は、大阪・関西万博の開催を背景に、大阪市24区の中でも学生人口No.1という特性を活かし、学生のアイデアや専門知識と、地域企業の力を融合させた未来づくりを目指しています。区内の3大学（大阪成蹊大学・大阪成蹊短期大学・大阪経済大学）が参加し、本学からは3つのゼミが登壇。古賀敬作ゼミ（経営学部）からは3年生3名と2年生4名が参加し、大阪・関西万博に参加する地域の企業や団体とともに活発な意見交換を行いました。

Higashi Yodogawa Mirai Expo

防災活動の新しいかたち

「DKD 防災プロジェクト」を提案！ 全国 110 件の応募から最終公開審査 12 件に選出



DKD DRR Project

2025年3月16日、東京大学にて開催された「チャレンジ!! オープンガバナンス2024（COG2024）」において、人間科学部・人間科学研究科 高井逸史ゼミチーム「DKD防災プロジェクト」が、全国110件の応募から選ばれた最終公開審査12件の一つとして登壇しました。

COG2024は、東京大学が主催する地域課題解決型の全国コンテストです。行政が提示する地域課題に対し、市民や学生がデータや知識を活用して実現可能なアイデアを提案します。高井ゼミチームは、大阪市東淀川区が提示した「高齢者や外国人など情報弱者をなくす」という課題に取り組み、地域に開かれた新しい防災のあり方「Plus防災」を提案しました。

今年も開催！

だいけいだい in 大阪経済大学大隅キャンパス キッズスマイルフェスタ

昨年度初めて開催し、多くの方からご好評をいただいた「だいけいだい キッズスマイルフェスタ」。今年も「防災・教育・福祉」をテーマとした企画を多数ご用意しています。四足歩行ロボット操作体験、ストラックアウト、段ボール巨大迷路、自衛隊車両の展示など、子どもたちが楽しめるコンテンツが盛りだくさんです。ぜひご家族そろってご参加ください。

・2025・
11/23日
10:00～16:00

だいけいだいキッズスマイルフェスタ



SOUHATSU

news & topics

トピックス

企業人事が選ぶ「卒業生が活躍している大学」ランキングで多数の項目が上位に

日経HRが2025年6月に発表した「企業人事に聞いた『卒業生が活躍している大学』調査」において、「新・就職力ランキング」および、「大学の人材育成力ランキング」の複数項目で、本学が上位にランクインしました。

本調査は、上場企業および一部有力な未上場企業の人事担当者に対し、自社で活躍している社員を出身大学別に評価してもらい、その結果をランキングとしてまとめたものです。2025年からは調査内容が刷新され、キャリア自律やジョブ型雇用といった新たな視点に加わり、企業が今求める人材像の変化をより的確に反映した内容となっています。

大学の人材育成力ランキング 2025-2026

社会で活躍する人材を育てるために、大学はさまざまな取り組みをしています。企業の人事担当者に、キャリア教育や産学連携、留学生支援、グローバル教育、すぐれた研究、就職支援、地域活性化の7項目を評価してもらい、人材育成力ランキングとしてまとめました。

キャリア教育に
熱心に取り組む



全国私大3位
(全国5位)

就職支援体制が
充実



全国私大7位
(全国8位)

産学連携に
積極的



近畿私大4位
(全国23位)

新・就職力ランキング

卒業生の活躍度が分かる「新・就職力ランキング」は、企業の人事担当者が採用した社員の資質や姿勢から、出身大学を評価した結果を基に作成されています。ランキング上位の大学ほど、企業で活躍する人材を輩出しているといえます。

総合
ランキング



近畿私大7位
(全国61位)

側面別ランキング

行動力

近畿私大7位
(全国48位)

コミュ力

近畿私大7位
(全国51位)

成長力

近畿私大7位
(全国62位)

トピックス

成田修造氏と学長による対談が公開！ なぜ優良企業600社が「関西の中堅大学」に足を運ぶのか

2025年7月、起業家・エンジェル投資家の成田修造氏と本学学長による対談が実現しました。教育力や就職支援体制といった本学の強みをはじめ、これからの人材育成や大学教育の新たな可能性について語り合いました。対談の詳細は、ぜひ本学ウェブサイトをご覧ください。



成田修造 氏

慶應義塾大学在学中より起業やベンチャー勤務を経験。2012年に株式会社クラウドワークスに参画、執行役員に就任。創業3年で上場を果たす。現在はエンジェル投資家などしながら、次なる起業に向けて準備中。



◀ 対談はこちらから

www.osaka-ue.ac.jp/topics/careers/20250704_5797.html

sponsored | 大阪経済大学 | NewsPicks Brand Design

連携協定

大阪経済大学×大阪電気通信大学 大学間連携協定を締結



左から、塩田 邦成 学長(大阪電気通信大学)
山本 俊一郎 学長(大阪経済大学)

2025年6月9日、大阪経済大学と大阪電気通信大学は、大学間連携に関する包括協定を締結しました。式典は大阪電気通信大学寝屋川キャンパスのOECUイノベーションスクエアで開催され、両大学の学長をはじめとする関係者が出席しました。

本協定は、大阪経済大学が培ってきた経済・経営領域の「実践知」と、大阪電気通信大学の工学・情報・医療・ゲーム領域の「実践知」を融合し、学問領域の垣根を越えた新たな知の共創を目指すものです。今後は、授業科目の共同開発、相互履修・単位互換、共同研究、学生交流プログラムなど、学びの連携を多角的に展開していきます。

また、「知と知をつなぐ」をキーワードに、文理の枠を超えた越境型教育プログラムの構築も視野に入れ、デジタル時代に求められる、幅広い視野と課題解決力を備えた人材の育成に取り組めます。

連携協定

奈良県香芝市と 包括連携協力に関する協定を締結



左から、三橋 和史 市長(香芝市)
山本 俊一郎 学長(大阪経済大学)



2025年3月26日(水)、奈良県香芝市役所にて、大阪経済大学と奈良県香芝市の間で「包括連携協力に関する協定」の締結式が執り行われました。

本協定は、地域の発展と人材の育成を目的とし、香芝市と大阪経済大学が産業振興、まちづくり、建設DX、教育や文化芸術の振興といった多様な分野での協力を促進するものです。両者は相互の資源を活かし、持続可能な地域社会の形成と実践的な学術連携を推進していきます。協定式には、香芝市から三橋和史市長をはじめとする関係者、大阪経済大学から山本俊一郎学長および情報社会学部の中村健二教授らが出席しました。

三橋市長は、「大阪経済大学とは、点群データを活用した公共インフラの維持管理など、すでに建設DXの分野で連携実績があります。本協定を契機に、行政課題の解決や地域振興、人材育成、産業・文化芸術の振興など、多様な分野での連携を深め、継続性のある協力関係を築いていきたいです」と意欲を語りました。

クラブ活動



第49回総理大臣杯 全日本大学サッカートーナメント 出場＆初戦初勝利！

第54回関西学生サッカー選手権大会において、本学サッカー部が、6/28(土)に行われた5-6位順位決定戦において勝利し、見事「第49回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント」への出場を決めました。

そして、9/3(水)の初戦において初勝利を収めました。

第54回関西学生サッカー選手権大会 試合結果

4回戦 対 甲南大学	○ 1-0
準々決勝 対 阪南大学	● 0-1
5-6位順位決定戦 対 大阪学院大学	○ 2-1

第49回総理大臣杯全日本大学 サッカートーナメント 試合結果

初戦 対 鹿屋体育大学	○ 2-0
----------------	-------

地域連携

臼田利之ゼミ 蒲生4丁目(大阪市)を舞台に 実地調査とまちづくり提案

経済学部・臼田利之准教授のゼミでは、2024年9月から約5か月間、まちづくりの実習に取り組みました。2025年3月13日、ゼミ生を代表して西岡紀乃さん、嶺山千尋さん、藤井詩織さん(ともに新3年生)の3名が集まり、実習報告の座談会を行いました。

今回学生が取り組んだまちづくりの現場は、大阪市城東区にある蒲生4丁目、通称「がもよん」と呼ばれるエリアです。ゼミ生は地域の賑わいを生む活動を続ける「がもよんにぎわいプロジェクト」と連携して、街の活性化を考えるフィールドワークを実施。「今後『がもよん』エリアにどのような店を誘致すべきか」「アンケートを実施して来街者の声を聞いて分析する」といった課題に取り組み、アイデアを提案しました。実習報告座談会には、がもよんにぎわいプロジェクト推進スタッフの宇田知令氏にもご参加いただき、取り組みを総評していただきました。



学内行事

2025年度全国大会出場壮行会を開催

2025年6月24日、2025年度全国大会出場壮行会を執り行いました。リーグ戦や地区大会などを勝ち抜き、見事全国大会出場を決めた本学公認クラブ団体に所属する学生を激励し、全国の舞台へ送り出すための会です。

各団体の主将たちは激励のメッセージに感謝を述べ、全国大会へ向けて意気込みを語りました。今年度、全国大会への切符を手にした団体は、以下の3団体です。

全国大会出場団体

- 弓道部(男子)
第37回全国大学弓道選抜大会(6/28)出場
決勝トーナメント進出 ベスト16入り
- 弓道部(女子)
第37回全国大学弓道選抜大会(6/29)出場
決勝トーナメント進出 ベスト16入り
- 準硬式野球部
文部科学大臣杯第77回全日本大学
準硬式野球選手権大会(8/19~8/24)出場



OKUSU-KAI
NEWSオオクスカイ
大樟会だより2025
OCTOBER

大分県と本学の不思議なご縁

6 月21日、大樟会大分支部総会出席のため大分市を訪れました。新幹線が開通した今でさえ、特急ソニックを乗り継ぎ約5時間の長旅となります。ましてや、新幹線の無い時代には更に多くの時間を要したはずですが、しかし、そんな遠方の地からたくさんの同窓の友が本学を目指されました。私は常に、ご縁を大切に思っていますが、大分県と本学の不思議なご縁について少し語らせてください。以前「澱江」でお伝えしましたが、本学の校地は第15代応神天皇（在位270年～310年）の「難波大隅宮（ナニワオオスミノミヤ）」跡地だといわれています。また応神天皇はこの地で崩御されたともいわれています。

と ところで、皆さんが「大分と聞いて連想する場所は」と問われたら、どこが思い浮かびますか。温泉地以外に「宇佐神宮」を連想される方も多くおられると思います。言わずと知れた、全国に4万社以上ある「八幡神社」の総本社です。ここで、もう一問「八幡神」ってどなたですか。その答えを求めて「宇佐神宮」に行ってみました。崩御の約250年後である571年「八幡神」は境内にある「菱形池」のほとりに現れてご自身が応神天皇であること、そして日本を守護することを告げられたそうです。そう、八幡神は応神天皇なのです。ご存知の方もおられると思いますが、応神天皇は九州のお生まれです。その九州の中でも八幡神として初めて現れた大分で生まれ育った皆さんが、生前天皇として国を治め、その後崩御されたと言われている地で学ばれたわけです。



漫画：風狸けん（47回）



宇佐神宮



菱形池

こ こまでなら、以前から色々調べてきた私にとっては当たり前のご縁話です。なぜ、不思議なと表現したと思われますか。実は、新幹線の車中で「大分市観光地」と検索してみました。すると「西寒多神社」という絶対に読めない不思議な名前の神社が出てきました。（ササムタジンジャと読みます）大分市観光ナビを見ると驚きの説明が現れました。「応神天皇の勅命により、西寒多山に祠を建立されたことから始まります」との説明がありました。さらに調べると、応神天皇の母君である神功皇后が兵を進めて帰陣のおり、裏山である西寒多山から四方の山々をご覧になり、そこに一本の白旗を立ててお帰りになり、その後人々はそこを聖地として崇めるようになった、とあります。応神天皇は母君にご縁のあるこの地に祠の建立を命じられたわけです。

も う一つ、驚いたことがあります。大分支部総会で「西寒多神社」のことをお話すると、皆さん「藤の花が綺麗な神社」との認識でした。その昔、今の大分県の大半は豊後国と呼ばれていました。当時、国ごとに一番社格の高い神社を「一ノ宮」と呼びました。何と、豊後国一ノ宮は「西寒多神社」^{（注）}です。「宇佐神宮」は超有名神社ですが、大分県では宇佐市、中津市と豊後高田市の一部しか含まれない豊前国の一ノ宮です。どちらにせよ、大

分と我が母校はとても不思議なご縁で結ばれています。大分支部の皆さん、もしあなたが「私は、なぜ遠く大阪の地にある大経大に進むことになったのかな」と思っておられるのなら、答えはこの不思議なご縁に導かれてだったのかもしれません。また、応神天皇は秦氏の祖である弓月氏や儒教・漢字をもたらした王仁^{ワニ}など、優れた渡来人を多数招かれました。その宮跡に建つ本学に「国際共創学部」が新設されたことは、偶然とは思えません。各地には、応神天皇、母君の神功皇后、父君の仲哀天皇にまつわるお話がたくさん残っています。すでに、熊本支部総会出席時に応神天皇と母君ゆかりの地を訪れました。大分、熊本以外にも九州全域に広がり、山口にも伝承の残る地があります。折を見て皆さんに紹介していきたいと思っています。（広報部部長・田中伸治）

注：豊後には、一ノ宮がもう一社あります。「杵原八幡宮（ユハラハチマンガウ）」で、こちらの神社でも八幡神（応神天皇）が祀られています。なぜ二社あるのか調べてみると面白いですよ。）



西寒多神社

お願い

大樟会HPIは下記のQRコードよりご覧ください。
「澱江」のバックナンバーもすべて閲覧可能です。



◀ 大樟会ホームページ

<https://www.osaka-ue-denko.com/>

住所等を変更された場合は必ずご連絡ください。

大樟会事務局

☎ 06-6990-3664

✉ okusu@osaka-ue-denko.com

「澱江61号」は、
来年3月にお届けいたします。

大樟会では、大学の様々な行事に協力しています。本年は、大学キャラクターの「はてにゃん。」が彦根市で開催される「ご当地キャラ博」に登場します。企画段階から職員の皆さんと一緒に進めています。詳しくは特集ページをご覧ください。



はてにゃん。

大阪経済大学教育振興募金のお願い

本学は1932年の創立以来、「自由と融和」「人間的実学」の理念のもと、10万人を超える人材を社会に送り出してまいりました。2024年には新学部「国際共創学部」を開設し、2032年の創立100周年に向けてさらなる飛躍を目指しています。

しかしながら、少子化などにより大学を取り巻く環境は厳しさを増しており、教育の質を維持・向上させるためには、皆様のご支援が不可欠です。つきましては、以下の目的のために「教育振興募金」へのご協力をお願い申し上げます。

■ 募金の目的

1. 教育研究の振興
2. 奨学金制度の充実
3. 施設の整備・充実
4. 海外留学支援(グローバル人材の育成)、
課外活動支援の充実



▲B館1階 キャリア・コモンズ



▲C館2階



▲海外留学

■ ご寄付金額

個人 1口 5千円 (5千円未満のご寄付もありがたくお受けします。)

法人 1口の金額は特に定めておりません。

■ 税制上の優遇措置

個人 所得税・住民税の控除

法人 損金算入

お申込み方法

■ 本学のホームページからWEB経由でお申込みをお願いします。

以下のURL もしくは QRコードよりご確認ください。

URL: <https://www.osaka-ue.ac.jp/information/contribution/application.html>

※万一、上記WEB経由でお申込せずに、お振込みいただく場合は、必ず事前に募金事務局までご相談ください。ご連絡無き場合、住所情報等不明により領収書をお送りできない場合がございます。



WEBでの
お申込みは
こちらから



同一年度内に10万円以上のご寄付をいただいた場合は返礼品を、同様に100万円以上のご寄付をいただいた場合は、併せて感謝状を贈呈いたします。

2024年度のご寄付について

2024年度は延べ**290**件、総額**18,598,351**円のご寄付を頂戴しました。

募金事務局／お問い合わせ先

大阪経済大学 企画・総務部 総務課 TEL 06-6328-2431(代表) MAIL somuka@osaka-ue.ac.jp